

換留学生の派遣及び受入れの事業があるので、まずこの件について全力投球すべきと考える。

友情交換委員会については、友好クラブと姉妹クラブの違いは？という質問あり参考となる。

しかし、協議会とはいえ、一方的な説明で質問や意見の為の時間が少なく不満があるという意見あり。一生懸命にとり組んでいる人もいるもんだと感心すると同時に、少し反省した協議会でした。

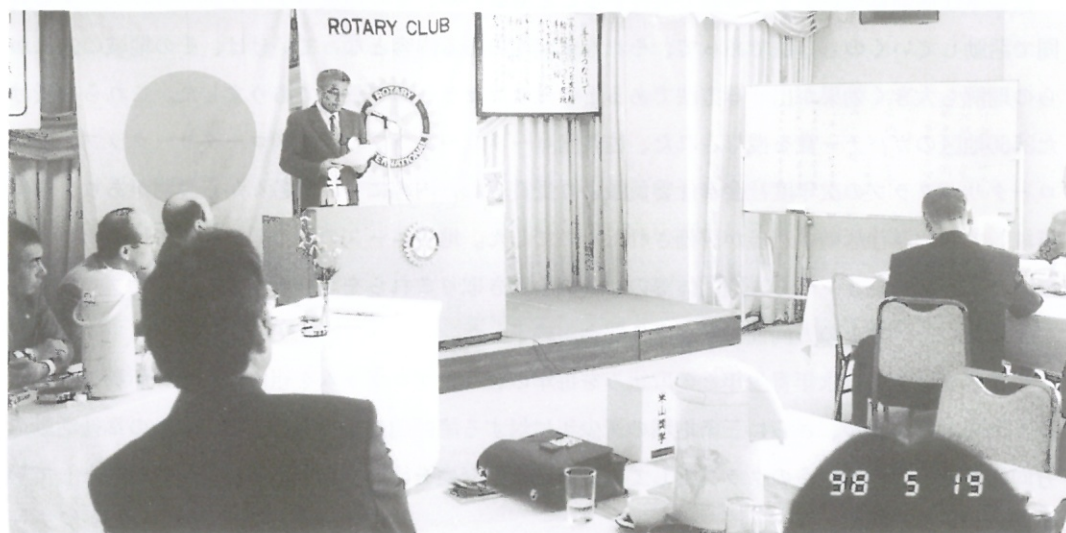
米山奨学委員会 羽賀一夫

地区協議会で行われた米山奨学会セミナーの報告を致します。

1日目は米山奨学会の目的及び目標についてでした。改めるまでもなく米山奨学会は日本に留学する外国人への支給、援助する財団法人でその活動内容の話と会の名前となった米山梅吉氏の略歴についてでした。

一つ私が感違いしていた事が有りました。それは米山奨学会は米山梅吉氏が立案発足した会だと思っておりましたが実際は米山氏が逝去した7年後に開始された制度だったのです。

2日目は基金内容の説明と集金についてのお願でした。前年度の全国の受入人数は1100人で寄付額は17億円。2560地区の受入人数は33人で寄付額は6億9千万円。ちなみに我が北ロータリークラブは寄付額は1356000円で三条南クラブの1236500円を上回りました。バンザイ。



5月26日例会：卓話「現在の青少年の行動状況」 三条警察署 高村行雄課長

6月2日例会：家庭会合報告会

6月9日例会：例会変更（3RC合同親睦旅行）9日～12日

6月16日例会：クラブアッセンブリー 落合益夫次年度会長

6月23日例会：今年度を振り返って 米山忠俊会長

6月30日例会：会長幹事慰労会 於さどや



## 三条北ロータリークラブ週報 ロータリーの心を

あなたの住むところ  
私たちの世界  
そこに住むすべての人々に

例会日  
1998. 5 . 19  
累計 No 560  
当年 No 43

国際ロータリー会長 グレン W. キンロス 第2560地区ガバナー 久保田昭治

会長／米山忠俊  
幹事／吉川吉彦  
SAA／長谷川博一

例会日／火曜日 12:30～13:30  
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114  
事務局／三条市西四日町3-15-34  
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事：地区協議会報告会 落合次年度会長 クラブ奉仕（A）佐藤（義）委員長

職業奉仕 外山委員長 社会奉仕 吉川委員長

国際奉仕 今井委員長

出席：本日の出席 55名中 36名

先々週の出席率 55名中 51名 92.73% （前年同期 90.91%）

先週のメイクアップ：5月13日 三条RCへ 中條耕二さん、山上茂夫さん、小林 満さん  
高橋彰雄さん、石川勝行さん

14日 加茂RCへ 中條耕二さん

15日 吉田RCへ 高橋彰雄さん

16日 地区協議会参加（新潟） 落合益夫さん、梨木建夫さん  
柄沢憲司さん、羽賀一夫さん

17日 地区協議会参加（新潟） 落合益夫さん、梨木建夫さん  
佐藤義英さん、小林 満さん  
外山晴一さん、吉川吉彦さん  
今井克義さん、坂内康男さん  
羽賀一夫さん、小田登志男さん

18日 三条南RCへ 中條耕二さん、山上茂夫さん

ビジター：三条RCより 高畑昭さん、藤田紘一さん、渡辺宏策さん、五十嵐総一さん  
広岡豊作さん

会長挨拶：米山忠俊

この時期の気候がいつもより10日位早く進んでいるようで、今日は暖かいお天気ですが最近では寒暖の差が厳しく天候が不順です。体調にも影響が出て私も風邪をひきました。皆さんは体調の具合はいかがですか。



このところテレビ、新聞でインドネシアの政情不安で緊迫している情勢が伝えられております。今日の三條新聞の記事に加藤会員のグループ会社の北陸工業五十嵐社長のインドネシアの現地の恐ろしい様子が語られておりました。日本の企業もたくさん進出しており、三条県央からも有力企業が数社進出しておられます。今後日本もいろいろ影響を受け問題がでてきそうで心配です。進出企業や滞在している家族関係者の方々の心配はいかばかりとお察します。国際化の進む中、元気で積極的な企業がどんどん東南アジアや低開発国に進出交流が行われていく昨今リスクも伴う事を考えざるを得ないと感じる次第です。

いよいよ次年度の活動が本格的に始動してきました。今晚から家庭会合がスタートします。家庭会合4会場を提供して頂く会員家族の皆さん大変お世話になります。私からも宜しく申し上げます。一年に一度のこの時期に行われます家庭会合はその年度の盛り上がり的大事な会合であり又ロータリーならではの楽しい雰囲気です。これから始まる家庭会合が皆さんにとっても落合年度にとりまして多岐にわたる有意義なものでありますようお願いを念じております。本日のクラブ行事はクラブアッセンブリーでこの17日（日）に新潟での地区協議会の報告会です。出席の皆様御苦労様でした。又、落合次年度会長さん、四大各委員長さん、この後の報告御指導を宜しく申し上げます。落合年度スタートのエンジンが高まってきました。

#### 幹事報告： 吉川度幹事

- ・久保田ガバナーより ロータリー財団寄付目標額達成のお願い
- ・ガバナー事務所より 寺子屋運動への協力に対する御礼
- ・地区青少年交換委員会より ドイツよりの来日学生名簿の送付、受け入れスケジュール表提出のお願い

#### 委員会報告：

- ・米山奨学委員長 梨木委員
  - ・米山基金が今現在765,000円です。目標は残り151,500円ですのでご協力を宜しくお願いします。
- ・次年度幹事 梨木次年度幹事
  - ・本日の例会で次年度の地区協議会の報告を委員長からしていただきます。本日時間の都合上、報告できない他の委員長は週報で報告いたします。
  - ・家庭会合が始まります。よろしくお願い致します。

|                              |
|------------------------------|
| ニコニコボックス： 19日現在累計 1,237,000円 |
|------------------------------|

五十嵐総一君 （三条RC）久しぶりのメークです。北クラブの皆様には色々お世話になっております

高 畑 昭 君 （三条RC）今日はお世話に成ります

術を通じて社会に奉仕する」ボランティア活動に重きが置かれている。

具体的には①医師や建築業者の職業技術技能の奉仕

②ボランティア活動に従事する社員に対する理解があげられていた。

#### 次年度社会奉仕委員会 吉川吉彦

富山富一ガバナーの基本的な社会奉仕の方針は地域と密着した活動の工夫をお願いしたいとのこととであります。カウンセラーの重田政信バスターガバナーからの指導によりますと、ロータリーの社会奉仕の歴史からすると最初は親睦に始まり、相互利益の進化で職業奉仕となり1907年シカゴ市民のために奉仕をしていく目的でシカゴ市内に始めて公衆便所を作り奉仕活動の実を上げたのが社会奉仕の初めての活動でした。このことによって毎年行なうことになっていった。1923年には23-34の決議をもって単年度事業として1992年まで継続されてきたが、この年の声明で変化して古い制度は見直そうということで、単年度事業だけではダメとなった。そこで思いやりの心をもった地域でのニーズを見つけプログラムとして永続性のあるテーマを思考する方向が大切だということになり、グレン・W・キンロス氏は、魚を与えるのではなく魚のとり方を教えることが大切ですよとの言葉を引用して指導されておるところです。

社会奉仕活動はそのクラブ単独で実行することもよいが、その地域のクラブが一つのテーマを共同で活動していくのも方法であって、それも永続性のある内容となっていけば、その地域の人々からの理解も大きく効果が出せる方法であるとのカウンセラーのご教授でありました。これらを受けた2560地区のガバナー賞を授与された、佐渡南ロータリークラブ、新潟南ロータリークラブ、渋川ロータリークラブの次年度社会奉仕委員長より受賞された内容について各々から説明があり、永年継続してきた奉仕活動の意義が評価されたものでした。地域ニーズの取り組みとして行政サイドとのコミュニケーションやら民間団体等のニーズも聞き取りこれらをコーディネートしたプログラムを組んでいくべきとの方向性で社会奉仕部会が終了した。

当クラブとしては永年青少年との取組みを毎年のようにプログラムを組んで、その活動の成果も多々出ておりますが、さらに三条地域の青少年に対する諸問題を広く取り上げ、今後の奉仕活動の方向性をさぐり、これらのクラブとしての活発な意見交換を行い、意義ある社会奉仕活動としていきたい。

#### 国際奉仕委員会 今井克義

国際奉仕委員会には、青少年交換委員会、世界社会奉仕委員会及び友情交換委員会とがあるとのこと、それぞれについて2560地区の担当委員長より説明あり。青少年交換については大体理解できたが、世界社会奉仕委員会の内容については、初めて耳にすることも多く、？。

途中、富山富一ガバナーノミニの挨拶の中で2560地区の国際奉仕活動は、地他区のそれに比較して、中の上で自分としては去年並の活動をお願いする旨の発言あり。我々のクラブは今回夏期交